



# たてやま 議会だより

No.68

2018.11.1

■発行／立山町議会 ■責任者／議長 村田 昭 ■編集／議会広報特別委員会



## 日中上野小学校運動会

平成31年度より休校となる日中上野小学校で最後の運動会が行われました。(平成30年9月30日)

## 平成30年 9月定例会

〈9月定例会・補正予算〉	2	〈行政視察報告〉	9
〈総務教育・産業厚生常任委員会の審議〉	3	〈犬山市との親善交流ほか〉	10
〈一般質問〉7名の議員が質問	4～8	〈子ども議会ほか〉	11
〈議員の賛否一覧〉	8	〈決算報告ほか〉	12

長寿命化工事の対象となる白岩橋

# 平成30年度一般会計補正予算額 10億9,924万5千円

(一般会計総額120億1,465万3千円に)

## 平成30年度一般会計の主な補正

- 立山ブランド海外展開戦略拠点施設整備事業  
(事業に必要な基金積立金、工事費等) ..... 5億8,285万円
- 橋りょう等ストック維持事業  
(白岩橋等の長寿命化にかかる工事費) ..... 3,500万円
- 地方道路整備事業(通学路の歩道整備等にかかる工事費) ..... 3,100万円
- 林道災害復旧事業(7月の豪雨で被災した林道の復旧工事費等) ..... 1,360万円
- 公共土木施設災害復旧事業  
(7月の豪雨で被災した町道の復旧工事費等) ..... 860万円

## 条例の制定および改正・計画の策定等

- 立山町ブランド海外展開戦略拠点施設整備基金条例の制定
- 立山町ブランド海外展開戦略拠点施設設置条例の制定
- 立山町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正
- 立山町都市公園条例の一部改正
- 新瀬戸・立山辺地総合整備計画の策定について
- 東峯辺地総合整備計画の変更について

## 議員提出議案

- 臓器移植の環境整備を求める意見書の提出について  
「移植ツーリズムを考える会」から受けた陳情第2号を採択し、「臓器移植の環境整備を求める意見書」を国会や政府関係機関へ提出しました。
- 決算特別委員会の設置及び付託について  
6名の委員を選出。9/26~9/28の3日間に決算特別委員会を開催しました。

平成30年9月定例会は、9月5日から19日までの15日間にわたって開かれ、  
補正予算7件、条例の改正等4件、計画の策定および変更2件、報告1件、最  
終日追加の教育長の任命ほか5件、議員提出議案2件を上程し、合計21件の  
議案を可決しました。

議案第81号、82号は継続審査としました。(8ページ参照)

一般質問では、7名の議員が町政全般について質問を行いました。  
(質問と答弁の要約は、4ページから8ページです)

会議録は、11月中に図書館及び、町ホームページで閲覧できるようになります。

# 委員会の審議

## 産業厚生常任委員会

町議会では、2部門の常任委員会に分かれて、提出議案を審議しています。

### 総務教育常任委員会

事業として採択された。

#### 総務課

**Q** 公債費の繰り上げ償還33件の内訳は。

**A** 平成33年度に償還のピークを迎える。財政健全化、後年度の財政負担軽減を目的に公共事業債、防災対策債、厚生福祉施設整備事業債などの公債費を繰り上げ償還予定としている。

**Q** 公債費の繰り上げ償還33件の内訳は。

**A** 平成33年度に償還のピークを迎える。財政健全化、後年度の財政負担軽減を目的に公共事業債、防災対策債、厚生福祉施設整備事業債などの公債費を繰り上げ償還予定としている。

#### 教育課

**Q** 米百俵基金積立事業の進捗状況は。

**A** 平成29年度の認定者は6名、平成30年度は2名の計8名である。

補助の開始は、初めての認定者が卒業する平成32年度からの予定となっている。

#### 健康福祉課

**Q** リーディングスクールテストの内容は。

**A** 子供たちの読解力が全国的に低下していることが課題となっている。

中学生を対象とした調査を行い、先生と生徒・保護者が一体となつて取り組むことで、読解力改善につなげていきたい。

#### 水道課

**Q** 農業集落排水事業の料金管理システムの移行内容は。

**A** 県が行っているクラウド事業に、自治体が出資し合い大きなサー

バーや管理する形に移行する。

より安価に機材の更新や維持管理ができる。町が被災した場合も早期復旧の利点がある。

### 産業厚生常任委員会

#### 商工観光課

**Q** 釜ヶ淵町営住宅入居者の通学費補助金の対象者は。

**A** 現在およびこれら入居する中・高生を対象に、地鉄の定期代の一部を助成するもの。

**Q** 吉峰ハイツの合併浄化槽の老朽化に伴い高効率省エネ機器へ更新となるが、耐用年数や

**A** 合併浄化槽は平成4年4月から使用して

**Q** 町単土地改良事業の補助率が変更になつた経緯や変更点は。

とから、今年度、補助金を活用して対応したい。

#### 企画政策課

#### 農林課

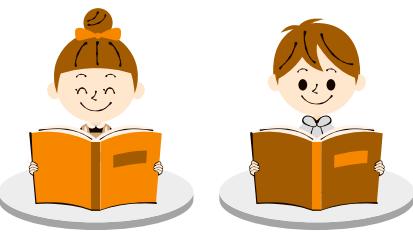
**Q** かがやき保育園のブロック塀が基準に適合しないのはなぜか。

**A** 土地購入時から敷地内にあつた。全ての児童施設を一斉点検、調査し、かがやき保育園のみが整備の対象となつた。

**Q** 立山ブランド海外展開戦略拠点施設整備事業が、基金である意味は。

**A** 民間事業と地方公共団体が足並みを揃えて事業を行うことで地方創生の効果が上がる。

複数年に渡つて民間業者と柔軟性をもつて行えることから、基金



解体前のかがやき保育園のブロック塀



更新前の浄化槽（吉峰ハイツ）

## 一般質問



## 防災対策

災害時の町民に対する情報伝達は  
速やかに行えるよう取り組んでいる

荻生義明議員

議員 西日本豪雨のよ  
うな災害が発生した場合の町民に対する情報伝達について町の対応は。

今年度に実施する防災行政無線の親機の更新に伴う子機の音声伝

7月の豪雨で発令した避難準備・高齢者避難開始の伝達については、ツイッターによる周知も図った。

防災行政無線の屋外拡声子局60局すべての音声伝達範囲を把握するため、業者に調査を

総務課長 避難準備・高齢者避難開始、避難勧告または避難指示等の伝達は、防災行政無線、広報車による巡回放送、消防団・自治会・町内会・自主防災組織等による各戸伝達、緊急速報メールなどにより行うこととしている。

達調査の進捗状況は、また個別受信機の導入予定は。

委託し、9月末に報告予定である。個別受信機について利点はあるが高価である。

場所によっては屋外受信アンテナの設置などのデメリットがあり、今のところ導入の予定はない。



防災無線親機



屋外拡声子局

## 避難情報等を正しく認識できる工夫を

議員 気象情報と避難情報の関係を住民が正しく認識し、避難行動がとれるよう工夫・周知が必要であるが。

イラストで誰にでもわかりやすくなるよう工夫していく。

### わかりやすい防災マップの標記を



澤井峰子議員

議員 保育所(園)での待機児童がないとしているが、0歳児～2歳児の途中入所がしにくいとの声がある。女性の就業率が80%と言われる中で、今後課題となると思うが町の対策は。

## 子育て支援

### 未満児の途中入所への対策は

#### 保育士等の確保や施設利用調整等に努める

##### 段階的に出される主な防災気象情報と避難行動の例

大雨の場合	気象庁など	市町村	住民
↓	注意報 災害のおそれがある	避難準備情報 避難経路が通行規制の基準を超える場合など	気象情報に注意し、避難の準備をする 高齢者や乳幼児らは避難する
↓	警報 重大な災害のおそれがある	避難勧告 土砂災害警戒情報が出た場合など	避難をする
↓	特別警報 重大な災害が迫っている	避難指示 状況がさらに悪化したり、避難勧告による避難が十分でない場合は	避難勧告で、避難しそびれた住民が避難する 土砂災害では、避難しそびれた住民は屋内より安全な場所に移る

## 原因・責任・再発防止策は

### 認識不足・応募基準の緩和・議会報告

議員 障害者雇用者に関する、どのように認識していたのか。その水増しの原因はどこにあつたのか。

状態ではないと思うが、少なくとも働きたいと思っている障害者に対して、雇用機会を奪った責任をどのように考えるか。

町長 職員自ら身体障害者手帳の写しを提出する場合と、病気休暇届けの診断書や上司の聞き取りから判断して算定していた。

「障害者手帳での確認」という認識が不足していた。

議員 18歳以上65歳未満の障害者は275人いる。すべての方が働ける

町長 障害のあるなしにかかわらず職員を募集しており、決して障害者の雇用機会を奪つたとは思っていない。

今後は、正規職員の学歴などとの応募基準を健常者より緩和することを検討する。



後藤智文議員

議員 町長は、提案理由説明でお詫びを言われたが、今後、チェックする仕組み、いわゆる保と保護者へのアドバイスによる施設利用調整等に努めていく。

議員 町長は、国指針に基づいた障害者の把握及び障害者手帳の確認を厳密に行つていく。再発防止策として議会への報告も考えられる。



## 一般質問

総務課長 平成28年3月に策定した「立山町男女共同参画プラン」

議員 男女共同参画会 基本法は、平成11年6月に公布施行された。富山県内で条例の制定されていない自治体は7箇所ある、男女共同参画の実現を目指す町の条例を制定する予定は。

## 犬山市との交流

## 相互交流の促進を

末永い交流の実現に努める



国宝犬山城



## 男女共同参画

## 条例を制定する予定は

他市町村の効果を検証し今後検討



髪口清隆 議員

(第3次)に基づき、男女共同参画の意識づくり、ワーク・ライフ・バランスの実現などを基本目標とし、推進に努めている。

条例は、町政の方向

性を示し、あらゆる個別施策が確実に実施していくという点で、大変重要である。プランの進捗状況や、他市町村の条例制定後の効果を検証するなど、条例を検証するなど、条例制定について、今後検討していく。

議員 犬山市とは、昭和48年10月に姉妹都市提携をしている。町民・市民間でさらに相互交流の促進をとと思うが、町としての後押しは。



塙田一誠 議員

議員 近年急速に進む人口減少の対策として、子育てしやすい町のPR・人口流入の促進や出生率の向上につなげるため、赤ちゃんの誕生を祝福して「ベイビーボックス」や祝電をプレゼントできなか



宮路集落の防犯カメラ

月に策定した「立山町男女共同参画プラン」

議員 男女共同参画会 基本法は、平成11年6月に公布施行された。富山県内で条例の制定されていない自治体は7箇所ある、男女共同参画の実現を目指す町の条例を制定する予定は。

## 防犯カメラ

## 設置の補助金制度は

効果や運営を期待して検討

町長 今後県警の防犯カメラ貸出事業により県内各地で通学路の守りに関する効果や町内会等による運営を期待しており、それらの結果を踏まえて防犯カメラ設置補助制度を検討していく。

## 子育て支援

## 「ベイビーボックス」や祝電送付を

新年度からの実行を検討



議員 上市警察署管内の浦田1区集落・宮路集落で可搬型防犯カメラを10月から、小学児童の見守り通学路に設置予定である。

議員 上市警察署管内の浦田1区集落・宮路集落で可搬型防犯カメラを10月から、小学児童の見守り通学路に設置予定である。

犯罪の起きにくい「まちづくりを推進する」ためにカメラ設置の補助金制度に取り組む考えはないか。



内山 昭 議員

## 町営住宅

## 施設の良好な維持と指導は

公営住宅法に基づき  
必要な指導を

議員 認知症であつても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようとに、公益社団法人支部からの要望書に対する見解は。

しかし、不適切な使用が認められた場合には指導を行い、それでも改善が見られない状況が続ければ、町条例に基づき、明け渡しを求めることも検討する。

管理者として、引き続きた設施の長寿命化並びに安全安心な生活環境の維持に努めていく。

議員 認知症であつても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようとに、公益社団法人支部からの要望書に対する見解は。

建設課長 入居者のプライバシー保護の観点から、詳細な状況を隨時把握することは困難である。

農林課長 新品種「富富富」の概算金額は、一等米60キロ当たりで14,500円となり、コシヒカリを1,500円上回る価格となつた。

他県の新品種と比較しても遜色のない価格であり、一定の評価がされたものと思う。



平井久秋 議員

## 安心・安全

法定耐用年数に  
達した水道管は

301.5kmのうち、85.9km



建設中の岩崎野調整池

水道課長 総水管路延長301.5kmのうち導水管1.9km、送水管8.3km、配水管7.5km、合わせて8.59kmとなつております法定耐用年数を経過した管路経年比率は、28.5%で県平均の2.3%を16.2ポイント上回っている。

## 介護保険

## 介護保険制度に沿った取り組みは

実効性のある支援体制  
の充実を

健康福祉課長 「認知症初期集中支援チーム」の設置や「認知症カム」の充実など早期診断、早期対応、自立に向けたサポートを行っている。

また、地域で「認知症サポートの養成」や「認知症高齢者等SOSネットワーク」により、早期発見と関係機関との支援体制の構築に努めている。

議員 入居者の不適切な使用は、老朽化を止め、隣人とのトラブルや火災の原因ともなりかねない。

管理者としての考え方と取組みは。



認知症カフェ

## 学校給食で「富富富」の使用を

## 関係機関と検討し、対処する

## 学校給食

議員 今夏の西日本の豪雨災害は、水道の復旧がまず、望まれていたと思う。安定した水を供給することは、自治体の最重要事業である。

40年といわれる法定耐用年数に達している水道管は、どの程度あるのか。



「富富富」発売前日の日本橋とやま館

今年は、一般消費者を中心販売されるものと聞いている。学校給食に向けては、今後、関係機関と検討し、対処していく。

農林課長 新品種「富富富」の概算金額は、一等米60キロ当たりで14,500円となり、コシヒカリを1,500円上回る価格となつた。

今年は、一般消費者を中心販売されるものと聞いている。学校給食に向けては、今後、関係機関と検討し、対処していく。

## その他の質問

澤井議員

\* 防災について  
・ 地区防災計画の推進

を  
・ マイタイムムラインを  
避難弱者の防災教育

は  
・ 液体ミルクの体制を  
子育て支援

・ 保育無償化による影  
響は

・ 液体ミルクの体制を  
・ 避難対策による影  
響は

・ 寄せられた金額は  
・ 駅周辺の魅力アップ  
を

・ 避難対策について  
・ 段ボールの簡易ベッ  
トを

・ 寄せられた金額は  
・ 駅周辺の魅力アップ  
を

・ 避難対策について  
・ 段ボールの簡易ベッ  
トを

・ 寄せられた金額は  
・ 駅周辺の魅力アップ  
を

・ 県担当者との話し合  
いの内容は  
・ 通年観光・インバウ  
ンド頼りに対する考  
えは

・ 県担当者との話し合  
いの内容は  
・ 通年観光・インバウ  
ンド頼りに対する考  
えは

・ 立山カルデラ展望台  
の整備と宣伝を  
・ 無電柱化ネット募金

・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

・ 誰か  
・ 高齢者世帯や介護施  
設へ連携・周知は誰  
か  
・ 避難施設の運営責任  
者は誰か  
・ 老朽化した町道対策  
について

## 9月定例会 議員別賛否一覧表

○賛成×反対

議 案	議長	議 員										
		村田 昭	平井 清隆	荻生 久秋	澤井 義明	石田 峰子	岡田 孝夫	内山 紀義	佐藤 康治	伊東 昭	後藤 幸一	坂井 智文
第68号 平成30年度立山町一般会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号 平成30年度立山町国民健康保険事業特別会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号 平成30年度立山町後期高齢者医療事業特別会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号 平成30年度立山町墓地公園事業特別会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第72号 平成30年度立山町地域開発事業特別会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第73号 平成30年度立山町農業集落排水事業特別会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号 平成30年度立山町水道事業会計補正予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号 立山町ブランド海外展開戦略拠点施設整備基金条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号 立山町ブランド海外展開戦略拠点施設設置条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号 立山町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号 立山町都市公園条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号 新瀬戸・立山辺地総合整備計画の策定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号 東峯辺地総合整備計画の変更について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号 平成29年度立山町一般会計、立山町国民健康保険事業特別会計、立山町後期高齢者医療事業特別会計、立山町墓地公園事業特別会計、立山町地域開発事業特別会計及び立山町農業集落排水事業特別会計の決算認定について		継 続 審 査										
第82号 平成29年度立山町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号 業務用パソコンの取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号 スクールバスの取得について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号 公有財産(利田地区企業団地造成地)の処分について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号 立山町教育委員会教育長の任命について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号 立山町教育委員会委員の任命について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号 立山町固定資産評価審査委員会委員の選任について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出第4号 臓器移植の環境整備を求める意見書の提出について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出第5号 決算特別委員会の設置及び付託について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



## 7月30日～31日 先進地 箕輪町議会にて議会運営と 議会改革について学ぶ(長野県箕輪町)

### 開かれた議会

議会運営委員会と議会改革特別委員会が合同で長野県箕輪町議会において、視察研修を行った。

立山町よりやや人口は少ないものの議員定数は15名である。

平均年齢は70歳、最年長77歳、最年少62歳である。本会議の質問形式は一般質問の対面方式を実施して答弁方式で行い、1人の持ち時間は質問と答弁を含めて55分間となっている。

定例会における質問者の人数制限はなく、全議員が一般質問している。

みでは、議員定数の見直しが検討されており、議員報酬については議長が9,000円、副議長と常任委員長が7,000円を引き上げた。

議会活性化の取り組みでは、定例会の一般質問をケーブルテレビ

ビにおいて生中継と後日再放送を実施している。

また、議会ホームページに議会会議録を公開している。

議会改革を主として「開かれた議会」といった改革が求められており住民参加型の議会運営と議会改革等について様々な取り組みがある中で、立山町議会に適したものを取り上げながら、議会運営、議会改革を推進していきたい。

【議会運営委員会】	
委員長	窪田 一誠
副委員長	坂井 立朗
委 員	澤井 康弘
副委員長	佐藤 孝夫
委 員	石田 峰子
副委員長	坂井 立朗
委 員	伊東 幸一
副委員長	澤井 峰子
委 員	石田 孝夫
副委員長	佐藤 康弘
委 員	後藤 智文
副委員長	村田 一誠

【議会改革特別委員会】	
委員長	窪田 一誠
副委員長	坂井 立朗
委 員	澤井 康弘
副委員長	佐藤 孝夫
委 員	石田 峰子
副委員長	坂井 立朗
委 員	伊東 幸一
副委員長	澤井 峰子
委 員	石田 孝夫
副委員長	佐藤 康弘
委 員	後藤 智文
副委員長	村田 一誠

8月28日～29日

## 立山自然保護特別委員会

### ～2014御嶽山噴火を教訓に～



8月28日から29日

にかけて、長野県大

町市扇沢を経由して

立山室堂周辺の自然

保護および自然環境

の状況調査を目的と

した、現地調査を実

施した。

山岳をテーマとした

大町山岳博物館

山岳環境と自然、地域の

文化を求める拠点施設(1

951年創立)を視察した。

①北アルプス後立山連峰を

望できる展望ラウンジ②山

岳博物館の象徴ともいいうべ

きニホンカモシカやライチヨウ

の剥製や生活史等を展示し

た生きものブース③山とかか

わりをもつて暮らしてきた

人々の生活(山麓に住む人々

や山小屋)を映像も交えて

体感し、脈々と連なる歴史

を肌で感じた。

国内外の観光客を  
迎える安全対策

2012年の地獄谷周辺

の火山ガス噴出を受け、遊

歩道の一部が立ち入り禁止

区域となつたままである。

各地の火山性災害を教

訓に、山小屋にヘルメットと

ガスマスクを整備している。

また、エンマ台には「火

山ガス情報ステーション」が

あり、外国人の登山者や

観光客への多言語(5カ国

語)での火山ガス警報案内

や電光掲示板等で防災情

報の発信が行われている。

周辺は活火山であること

を意識し、快適な登山を

楽しめるよう、山小屋関

係者の皆様との協力のも

と、今後更なる避難所施

設等の安全対策を充実す

ることが当委員会の役割で

あることを再確認する現地

調査となつた。

# ～平成30年7月臨時会～

7月27日に平成30年7月臨時会が開かれ、専決処分の承認を求めるもの1件、補正予算1件、土地の取得について1件の合計3件の議案を可決しました。

## 【専決処分の承認を求めるについて】(7月の豪雨災害等を受けて2,000万円の補正予算を専決処分)

- 公共土木施設災害復旧事業 …… 350万円
- 小学校施設メンテナンス事業 …… 400万円
- 林道災害復旧事業 …… 389万円
- 農地農業施設災害復旧事業 …… 88万円 ほか

## 【平成30年度一般会計補正予算】平成30年度一般会計補正予算額1,468万円

- スクールバス運行事業 …… 2,016万円
- 地域防災対策事業 …… 22万円 ほか

## 【土地の取得について】塚越地区企業団地造成事業用地を取得

## 犬山市議会との友好親善交流

8月10日～11日

去る8月10日～11日に立山町議会  
議員7名と職員1名で犬山市を訪問し  
た。

犬山市と立山町との交流は、名古屋  
市から立山駅を結ぶ名鉄「北アルプス  
号」が、昭和47年から犬山駅に停車し  
たことが縁となって、昭和48年10月16日  
姉妹都市提携が結ばれた。

文化・経済、そして青少年の交流、お  
互いの行事の招待などで、相互交流が  
行われている。

8月10日は犬山市役所を訪問し、議  
会議場などを見学した後、犬山市と立  
山町の両議員間で初の試みとなる議会  
意見交換会が開催され、政務活動費の  
問題や、交流事業のあり方について様々な  
意見交換が行われた。

11日は、平成30年3月に完成した内  
田防災公園を視察。

2.1 haの敷地内には、防災備蓄倉庫  
(トイレ合築)・マンホールトイレ6基・耐  
震性貯水槽(40m<sup>3</sup>)2基などがある。  
公園隣の2.0 haの敷地内には、多目的  
広場・観光駐車場・消防署北出張所が  
ある市街地整備区画が併設され、防災  
公園と市街地の一体的な整備による「災

害に強いまちづくり」になっている。

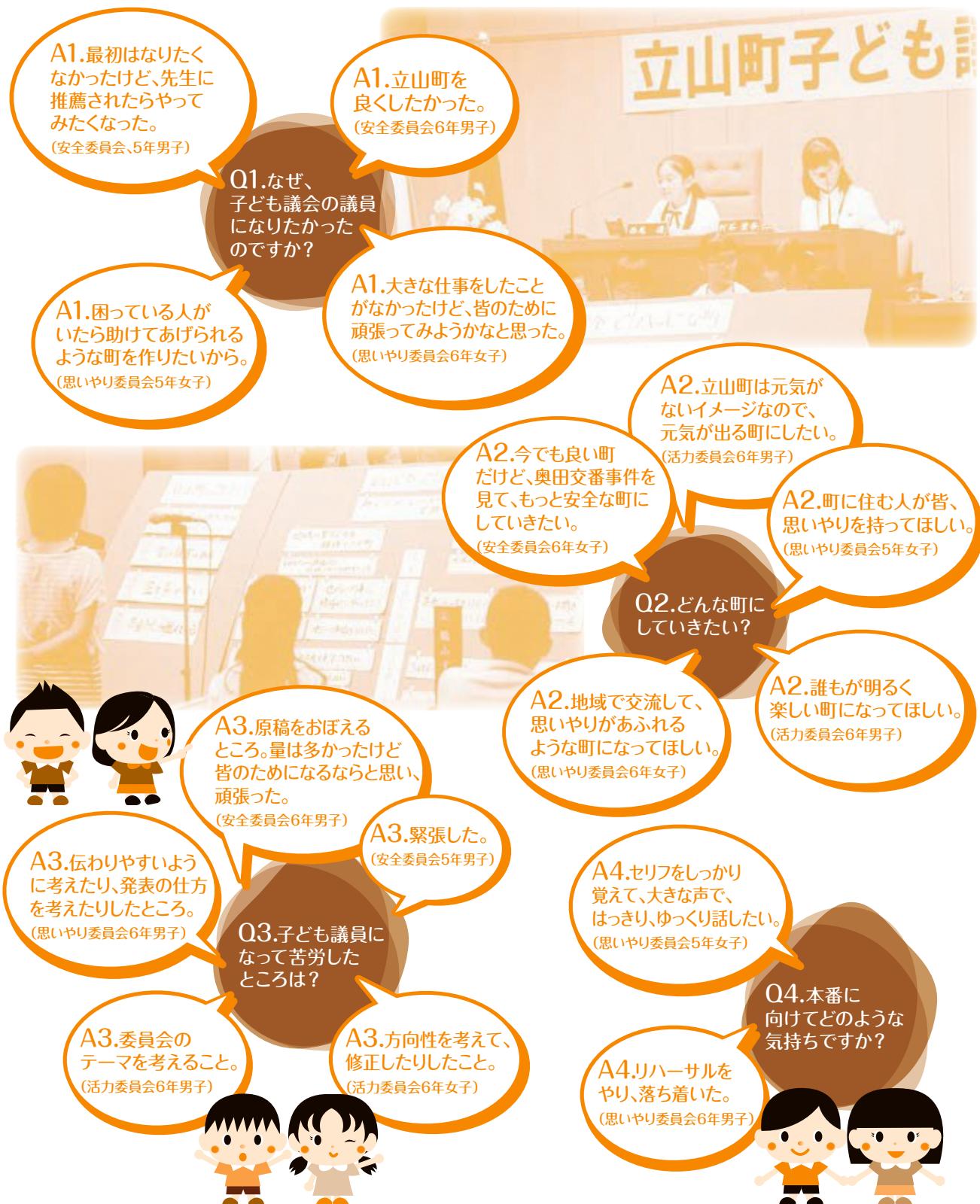
今回の友好親善交流により、今まで  
以上に犬山市が近く感じられ、防災に  
対する意識が一段と高まり、今後の町の  
防災に活かしていきたい。

議長	村田 昭	議員	髙口 清隆	議員	澤井 峰子
平井 久秋	石田	荻生 義明	村上 紀義	村上 紀義	村上 紀義



# 子ども議会

立山町子ども議会が、8月3日に開かれた。それに先立ち、7月30日に立山町役場4階の本会議場を使い、リハーサルが行われた。各委員会が発表している中、残った委員会の子どもたちから、今回の子ども議会の意気込みについて、話を聞いた。



今回、活力委員会の「商店街にアートシャッターを」など、町としても前向きな提案もあった。小学生でこのような経験をすることで、その後の町に対する見方や思いが、大きく変わると思う。この貴重な経験を多くの友達と共有して、これから的生活に生かしてほしい。

# 立山町監査委員が平成29年度決算審査について議会報告

9月定例会で、立山町監査委員による平成29年度決算審査概要が下記のとおり報告され、立山町議会の決算特別委員会に付託されました。審査の対象は、一般会計と特別会計の国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、墓地公園事業、地域開発事業、農業集落排水事業及び水道事業会計です。

決算特別委員会は、9月26日から9月28日までの期間に開催され、審査結果は12月定例会で報告及び採決されます。

## ＜決算特別委員会の委員＞

委員長 岡田 健治  
副委員長 村上 紀義  
委員 澤井 峰子 石田 孝夫  
伊東 幸一 後藤 智文

## 平成29年度一般会計決算報告の概要

歳入	126億9,989万円 (前年比+7億5,300万円)
歳出	122億3,917万円 (前年比+6億6,171万円)
歳入歳出差引額	4億6,072万円 (うち6,584万円を翌年繰越、3億9,488万円の黒字決算)
町の基金残高(貯金)	36億1,048万円 (前年比+1,231万円)
町の借入金(借金)	113億5,954万円 (前年比-7億9,997万円)

## 議会改革特別委員会を開催

## ～賛否の公開等を決定～

9月5日に議会改革特別委員会が開催され、開かれた議会に向けての取組みとして、「議案等への議員別賛否一覧の公開」および「政務活動費の領収書等の公開」について協議・承認されました。その後、9月12日の議員協議会においても全議員の承認を得て、公開が決定しました。詳細は以下の通りです。

### ●議案等への議員別賛否一覧の公開

9月議会定例会分から「たてやま議会だより」と「町ホームページ」にて公開します。

- ・「たてやま議会だより」……今回の議会だよりから掲載を開始しました。(8ページに掲載しています。)
- ・「町ホームページ」……11月1日より掲載予定です。

### ●町ホームページに政務活動費の領収書等を公開

政務活動費は、議員報酬とは別に、議員一人当たり年額12万円(1万円／月)が交付されています。

現在、町ホームページには「政務活動費収支報告書」(会派別の人数、交付額、支出額、返還額)を年度毎(平成27年度分～平成29年度分)掲載していますが、平成30年度分からは領収書等の証拠書類も掲載します。(掲載時期は来年度の4月末頃を予定しています。)

※これらに加え、「政務活動費の運用の手引き」を作成しました。

## あとがき

議会や議会だよりについて、みなさんのご意見・ご感想は

立山町議会内 議会だより係

TEL 462-9984 FAX 464-1118 まで

図書館及び町HPの【議会会議録】もご覧ください

らいじい & らいらい  
LINEスタンプ販売中



委員長  
副委員長  
委員  
員  
立山町監査委員会  
立山町議会内 議会だより係  
TEL 462-9984 FAX 464-1118 まで  
図書館及び町HPの【議会会議録】もご覧ください  
らいじい & らいらい  
LINEスタンプ販売中

今回の「議会だより」の表紙は、日中上野小学校の運動会の様子を取り上げました。今年の夏は猛暑に見舞われましたが、9月に入ると一転して雨が続き、運動会が順延になる小・中学校もありました。そうした中で、子ども達の元気で躍動感あふれる動き、そしていきいきと楽しんでいる表情を見ていると、たくさんの元気をもらいました。これからもスポーツに限らず、いろんな分野で活躍できるように、地域全体で子ども達を温かく見守つて、健やかな成長につなげていきたいと思います。

(髪口記)